

シリーズ 安全 No.11

町の安全のために活躍しているみなさんの活動内容や防犯対策についてお知らせするコーナーです。



チラシを配る参加者のみなさん

街頭で犯罪防止を呼びかける

年末年始特別警戒出動式が、12月16日(金)午後5時から町役場で開催され、町防犯協会、町地域安全推進協議会、須賀川警察署から約30人が出席しました。

式では、町防犯協会長の木賊町長が「町民のみなさんが安全・安心できる町にするた

め、みなさんの協力をお願いしたい。」とあいさつ、続いて矢吹正一地域安全推進協議会長、高橋須賀川署生活安全課長があいさつしました。

式終了後、参加者は、3班に分かれて、町内のショッピングセンターや鏡石駅などを巡回し、買い物客や帰宅途中の方々に犯罪の未然防止を呼びかけるチラシを配布したほか、マイクスピーカーによる広報車も出動し年末年始の事故防止を呼びかけていました。

町の犯罪発生件数(1月~11月のトータル)

須賀川警察署調べ

区分	17年トータル	前年同期	増減	増減率
空き巣	7	3	4	133%
忍込み	1	0	1	100%
自動車盗	3	4	-1	-25%
オートバイ盗	0	1	-1	-100%
自転車盗	25	57	-32	-56%
車上ねらい	25	46	-21	-46%
自販機ねらい	9	17	-8	-47%
計	70	128	-58	-45%
全刑法犯	131	219	-88	-40%



150人が出演した学習発表会

No.4 一年間の学習の成果を発表

町生涯学習文化協会が主催する、「いきいき学級学習発表会」が12月21日(水)午前10時から町公民館で開催されました。

この発表会は、いきいき学級の参加者のみなさんが、日ごろ学習した成果を発表することや、学級生同士の交流を図ることを目的に開催しているものです。

当日は、学級生150名が出演。始めに参加者全員で唱歌「牧場の朝」を歌ったあと、大正琴、スポーツ民謡やカラオケなど33種目を行ない、今年一年間の練習の成果を披露しました。



約80名が参加した総会

No.5 一年振りに再会した東京かがみいし総会

11月26日(日)午後1時から東京都のスクワール麹町において、会員と町側あわせて約80名が出席し、第23回東京かがみいし総会が開催されました。

総会では、村越登祐会長と来賓の木賊町長などがあいさつ。続いて議事に入り、今年度の予算や事業計画などが満場一致で承認されました。総会終了後に行われた懇親会では、一年ぶりに顔を合わせた会員のみなさんと、ふるさと側の出席者との間でお互いの近況報告や思い出話に華が咲き、終始賑やかな懇親会となりました。

いて、不法滞在を困る外国人は後を絶たない状況にあります。

警察としては、関係機関と緊密に連携し、悪質な事犯に重点を指考した取締りに努めていきます。

◎不法滞在と見られる不審な外国人

◎不法滞在者を雇用している工場・飲食店

等の情報がありましたら、須賀川警察署が最寄りの交番・駐在所までご連絡ください。

◆問い合わせ先 須賀川警察署 ☎75-2121



完成した高久田フローラの里

No.1 高久田フローラの里が完成

高久田行政区が、花のある美しい地域づくりを目的に休耕田を利用して整備を進めてきた「高久田フローラの里」が完成し、11月27日(日)高久田多目的集会所で完成式典が行われました。

フローラの里は、高久田区が町のフローラのまちづくり事業交付金、公益信託うつくしま基金の助成を受けて、今年4月から手づくりで完成させたものです。

式には、区民や町関係者が出席。石井清司高久田区長のあいさつのもと、土地の提供者などに感謝状が贈られ完成を祝いました。

No.2 花いっぱい運動の町づくりの尽力

花いっぱい運動の表彰式が、12月15日(月)午後3時から町勤労青少年ホームで行われました。

式では、石井清司会長のあいさつの後、花いっぱい運動に功績のあった個人や団体が表彰されました。受賞者は次のとおり(敬称略)

◆特別賞 湯田欣作(仁井田)、皆川久弥(三区)、高原益太郎(成田区)、高宮昭吾(旭町区)、高久田フローラの里づくり実行委員会

◆奨励賞 13行政区各実行委員会

◆ガーデニングコンクール 優秀賞 緑川ヒロ子(岡ノ内)、津金令子(前山)



石井会長から表彰状を受け取る受賞者

No.3 中学生人権作文コンクール伝達表彰式

第25回全国中学生人権作文コンテスト県大会で、県大会奨励賞に鏡石中一年の田中佑季さん(大池)が、白河人権擁護委員協議会奨励賞に二年の尾崎夏弥さん(大池)が選ばれ、12月16日(金)午後1時から同校で伝達表彰式が行われました。

コンテストは、人権週間にあわせて実施されたもので、岩瀬地方を管轄する福島地方事務局白河支局には1059人が応募しました。

表彰式では、町人権擁護委員の西間木清さんからお二人に表彰状と記念品が手渡されました。



西間木さんから表彰状が手渡されました

在日外国人の不法滞在検挙にご協力

我が国に存在する不法滞在者の数は、20数万人といわれ、依然として高い数字で推移しています。

警察では、外国人犯罪の温床と指摘される不法滞在者を5年間で半減させるために、入国管理局との合同摘発や集中取締りを積極的に実施しています。

この結果、全国における16年中の出入国管理及び難民認定法違反での検挙実態は、過去最高となる12,903件、11,504人となっております。

昨年、須賀川警察署でも入国管理局と合同で摘発を行い、既に3人を検挙しています。

しかし、これらの検挙は、大量の不法滞在者に比べれば、まだ「氷山の一角」に過ぎず、また、不法滞在を助長する犯罪、例えば、偽装結婚や不法滞在を合法化するための文書偽造、パスポートの不正取得等さまざまな手段を用